

シンポジウム

with コロナ時代における 災害時の助け合いや 危機管理を考える

近年、災害は梅雨時期の豪雨や台風、頻発する地震やそれらの余波など、さまざまなカタチで日本列島に禍（わざわい）をもたらし、日常的な危機管理のあり方が問われるようになってきています。さらにコロナ禍による影響は、これまでの災害に対する「備えや対応」のあり方そのものにも大きな影響を及ぼし、これまでの当たり前が通じない、また新たな試練とともに with コロナ危機管理対応への模索が求められています。

コロナ禍の中で災害が起きたとき、「私たちはこれからどのように支え合い助け合っていけばいいのか」、「行政と民間団体はどのように連携しながらそれぞれの役割を担っていくのか」などについて、皆さまと一緒に考えていきたいと思えます。



日時 2020年10月10日(土) 13:30～

定員 オンライン参加 100名(先着順)

参加費 無料

会場 京都市市民活動総合センター内
京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町 83-1 ひと・まち交流館 京都 2階 (河原町五条下る東側)

13:30～ 開会挨拶 田島 慎也 災害時連携 NPO 等ネットワーク 副会長

13:40～ 基調講演 2020年7月熊本豪雨水害状況報告と障害のある人の支援及び避難対応について



福島 貴志氏 特定非営利法人 自立応援団 理事長

2016年の熊本地震では自立応援団の施設を1ヶ月間福祉避難所として運営した。その後、障害者被災地支援センターくまもとと連携を図りながら、障害者・高齢者等避難所に行けない方々の支援等を行い、熊本市における「みなし仮設」等への居住支援、「みなし仮設」から自立するための支援を行っている。きょうざれん熊本支部支部長、熊本市居住支援協議会事務局長等要職を兼ねる。

14:50～ パネルディスカッション with コロナ時代の災害助け合い、支え合い



福島 貴志氏 特定非営利法人 自立応援団 理事長



吉田 健司氏 特定非営利活動法人 日本 NPO センター 事務局長

立命館大学在学中に、奈良の古い街並みを保存する NPO と出会い、NPO が主体となった地域づくりに興味を持つ。2001 年より大阪ボランティア協会職員、2004 年より日本 NPO センター職員。2017 年より現職。内閣府「防災ボランティア活動の三者連携・協働に関する検討会」委員。JVOAD 運営委員。災害ボランティア活動支援プロジェクト会議委員。



佐藤 走野氏 社会福祉法人南山城学園「魁」副施設長

南山城学園で働き始めて 11 年目。いまは障害者支援施設「魁」の副施設長として、利用者の個別ニーズに合わせた活動内容と作業環境を提供している。2013 年から京都府災害派遣福祉チーム「京都 DWAT」の一員として熊本や岡山の避難所で高齢者、障がい者など要配慮者への支援活動も行っている。



万所 ルミ氏 京都府

1997 年京都府入庁。南丹広域振興局、防災担当課、NPO 担当課等を経て、文化スポーツ部文教課、文化政策室で宗教法人や文化財行政を担当。今年 5 月より危機管理部新型コロナ対策担当を兼務。NPO 法や府民協働を担当していた頃に京都府ドローン普及・技術研究プラットフォーム(任意団体)を立ち上げ、ドローンを活用した社会課題等の解決に取り組んでいる。



牧 紀男氏 京都大学防災研究所 教授・災害時連携 NPO 等ネットワーク 会長

専門は防災計画、災害復興計画、危機管理システム、すまいの災害誌。数多くの自治体の防災計画策定、地域防災計画に携わるとともに、2004 年新潟中越地震で大きな被害を受けた小千谷市の復興計画の策定・検証や、2011 年東日本大震災では岩手県災害対策本部において災害対応時の情報処理支援を行う等、被災地における自治体支援活動を行っている。

16:20～ 閉会挨拶 平尾 剛之 災害時連携 NPO 等ネットワーク 副会長

主催 災害時連携 NPO 等ネットワーク 共催 近畿労働金庫

後援 京都府災害ボランティアセンター、京都市災害ボランティアセンター、京都労働者福祉協議会、京都府生活協同組合連合会

協力 京都市市民活動総合センター(指定管理者:特定非営利活動法人きょうと NPO センター)

👉 お申し込み方法

下記内容を記入の上、メールまたは FAX でお申し込みください。
また、右に記載の QR コードから Web ページにアクセスしメールフォームからお申し込みもいただけます。

- ・ 氏名（ふりがな） ・ 所属
- ・ メールアドレス ・ 参加動機（任意）
- ・ 電話番号

申込 Web フォーム



👉 問い合わせ先

災害 NPO ネット -ひと声かけて支え合う- 災害時連携 NPO 等ネットワーク

災害時連携 NPO 等ネットワーク運営事務局

京都府 政策企画部 企画参事（中部担当・府民協働担当）付内

担当：酒井、浅野

☎ TEL : 075-414-4212

📠 FAX : 075-414-4230

✉ Mail : info@hitokoe-npo.jp

👉 災害時連携 NPO 等ネットワークとは

「災害時連携 NPO 等ネットワーク」は、自然災害による被害が京都府内で発生した場合、府内で社会課題の解決や公益性を担って活躍している非営利組織（NPO 法人きょうと NPO センター、京都府社会福祉協議会、京都中小企業家同友会等）が有する専門性や豊富な経験を活かし、そのほか労組や生協などより多くの団体との協力・連携体制づくりにも取り組もうとしています。連携することで「特別なニーズをもった被災者への支援及び NPO 等の相互支援」を行うことができるよう、関係団体と繋がりを持ち、支援ノウハウの習得や人材育成、情報交換等を行っています。



<https://hitokoe-npo.jp>